

研究機関：広島大学

研究課題名	頭蓋内出血の頭部 CT における AI 解析を用いた診断脳評価
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科放射線診断学 教授 栗井 和夫
研究期間	2022年3月16日（倫理委員会承認後）～ 2026年3月31日
対象者	2018年1月1日から2021年12月31日の間に、広島大学病院で頭部 CT を撮影した患者さん。そのうち脳出血例50例、正常例50例を対象とします。
意義・目的	<p>(Artificial intelligence: AI) で CT 画像上の病変を抽出するという技術が開発されていますが、頭蓋内出血においてその診断能についてはまだ解明されていません。今回、LPIXEL 社の開発した頭蓋内出血を抽出するソフトウェアを用いて、どのくらい小さな出血を同定できるのかを明らかにするためにこの研究を計画しました。</p> <p>方法</p> <p>本研究は、頭部 CT 画像、MRI 画像、診療情報（年齢、性別、出血原因、臨床診断）を調査して行います。医師が普通に画像を見た場合と AI を用いて見た場合で頭の中の出血診断などの程度</p>